

- 問1 8世紀の日本において、律令国家の体制を整える一環として、唐の都である長安を模範に現在の奈良市に造営された都を何といいますか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 難波京 2. 藤原京 3. 平安京 4. 平城京
- 問2 奈良時代の日本は、大陸の進んだ文化や仏教の經典を取り入れるために遣唐使を派遣しました。遣唐使が唐の都である長安に向かうための経路において、初期は九州から朝鮮半島の西沿岸を北上して進む「北路」が一般的でしたが、のちに東シナ海を直接横断して揚州方面へと向かうようになった経路の名称を答えなさい。 (2016年 山口県公立入試 類似)
1. シルクロード 2. 南海路 3. 東山道 4. 南路
- 問3 万葉集の編纂に深く関わったとされる人物は誰ですか。この人物自身の歌も多く収録されており、また和歌集全体としては、柿本人麻呂が現在の香川県坂出市に立ち寄って詠んだ歌など、全国各地を舞台とした作品が収められています。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
1. 藤原定家 2. 大伴家持 3. 紀貫之 4. 山上憶良
- 問4 奈良時代、律令国家の体制が整えられる中で編纂された、日本の神話や伝承、歴史を記録した歴史書の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2026年 新潟県公立入試 類似)
1. 万葉集・風土記 2. 源氏物語・枕草子 3. 古事記・日本書紀 4. 平家物語・太平記
- 問5 大宝律令が制定された飛鳥時代後半から奈良時代にかけて、律令国家は戸籍に基づいて人々に土地を割り当てました。班田収授法により、6歳以上の男女に与えられ、その人が亡くなると国に返還することとされた耕作地を何といいますか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 名田 2. 荘園 3. 口分田 4. 墾田
- 問6 古代日本の租税制度のうち、班田収授法との関わりが最も深い「租」の仕組みや特徴を説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. 絹や布、糸といった各地の特産品を、都まで運んで納める負担。 2. 口分田を与えられた民衆が、収穫した稲の一部を地方の国庫に納める負担。 3. 国司の命令により、土木工事などのために年間60日を限度として働く負担。 4. 都での労役の代わりに、麻布などを都まで運んで納める負担。
- 問7 遣唐使の航路は、当初朝鮮半島沿岸を通る安全な「北路」が使われていましたが、やがて東シナ海を横断する危険な「南路」へと変更されました。航路が変更された背景に関する説明として最も適切なものを選びなさい。 (2021年 宮崎県公立入試 類似)
1. 新羅が日本に対して友好の証として東シナ海の新しい航路を譲渡したため。 2. 唐の都が東シナ海沿岸に移転したことで、南路を利用する方が便利になったため。 3. 日本が唐や新羅と対立したことで、朝鮮半島沿岸の安全な航路を通行できなくなったため。 4. 大型船の造船技術が向上し、東シナ海を横断する方が安全で短時間で到達できたため。
- 問8 奈良時代、律令に基づいた政治が進められる中、遣唐使の要請を受けて日本を訪れ、唐招提寺を建立した人物は誰ですか。中央を南北に貫く朱雀大路や、官営の市場である東市・西市が整備された平城京の時代を背景に選んでください。 (2019年 秋田県公立入試 類似)
1. 平将門 2. 鑑真 3. 天智天皇 4. 藤原清衡
- 問9 律令制のもと、班田収授の法によって人々に与えられた口分田の面積に応じて、収穫した稲の約3パーセントを納めることとされた税の名称を選びなさい。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
1. 庸 2. 調 3. 雑徭 4. 租
- 問10 白村江の戦いでの敗戦が、その後の日本の対外関係や文化交流に与えた影響についての記述として最も適切なものを選びなさい。 (2021年 宮崎県公立入試 類似)
1. 唐との国交が完全に断絶したため、遣唐使の派遣そのものが廃止され鑑真らの来日も阻止された。 2. 新羅が日本を支配下においたため、遣唐使は新羅の許可なしに航行することができなくなった。 3. 朝鮮半島での影響力を強めた日本は、北路と南路の両方を自由に使い分けて遣唐使を派遣した。 4. 唐や新羅との関係悪化により安全な北路が使えなくなり、遣唐使は危険な南路を通ることを余儀なくされた。
- 問11 奈良時代の文化的な特色を示す記述として、適切なものはどれですか。当時の社会状況や、日本最古の和歌集である『万葉集』の内容を踏まえて答えなさい。 (2026年 島根県公立入試 類似)
1. 遣唐使の廃止によって生まれた国風文化の流れを汲み、ひらがなを用いた和歌が流行した 2. 醍醐天皇の命によって編纂された最初の勅撰和歌集であり、繊細で優美な歌風が重んじられた 3. 漢字の音や訓を借りた万葉仮名を用い、農民や防人の歌を収録するなど素朴で力強い特色がある 4. 後鳥羽上皇の命で編纂され、藤原定家らによって象徴的な美しさを追求した歌が収められた
- 問12 奈良時代、聖武天皇は社会の混乱を鎮めるために、仏教の力で国家を守ろうとする「鎮護国家」の思想に基づいた政策を推進しました。この政策に関する当時の社会背景と具体的な取り組みの説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
1. 遣唐使の廃止に伴う独自の国風文化の発展を目指し、貴族の邸宅に大規模な仏像を安置した。 2. キリスト教の伝来による思想的な対立を解消するため、新しい經典を全土に配布した。 3. 武士の台頭による戦乱を鎮めるため、地方の豪族に独自の寺院を建立させ、武器を回収した。 4. 天然痘の流行や政情不安を背景に、全国に国分寺・国分尼寺を建立し、東大寺に大仏を造立した。
- 問13 東大寺の正倉院に納められた宝物が、当時の西アジアやペルシアといった遠方の地域の特色を持っている理由として、最も適切な説明はどれか。 (2016年 東京都公立入試 類似)
1. モンゴル帝国がユーラシア大陸を支配したことで、東の果てにある日本とも陸路での安全な交易が可能になったため。 2. 当時の唐は広大な帝国であり、シルクロードを通じて世界中の文化が集まっており、日本は遣唐使を通じてそれらを吸収したため。 3. 聖武天皇が仏教を広めるためにシルクロードを自ら横断し、各地で収集した仏具や美術品を持ち帰ったため。 4. 日本がペルシアやインドと直接の通商条約を結び、定期的に商船が難波津や平城京へ来航していたため。